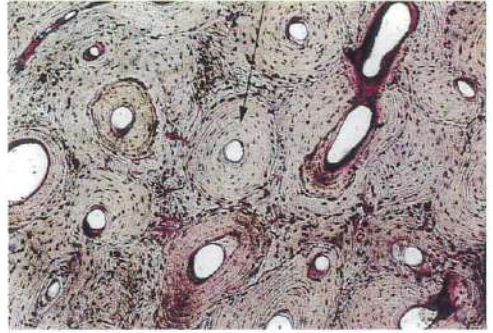


午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3

毒
アトロピン

午前 No.4



午前 No.5



午前 No.6

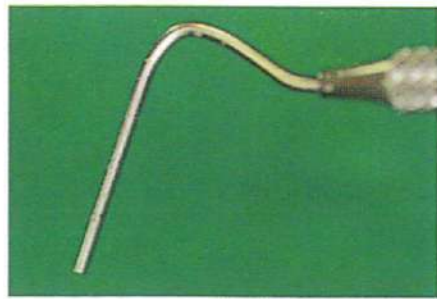


A



B

午前 No.7



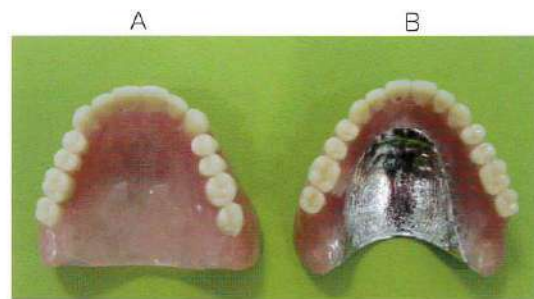
午前 No.8



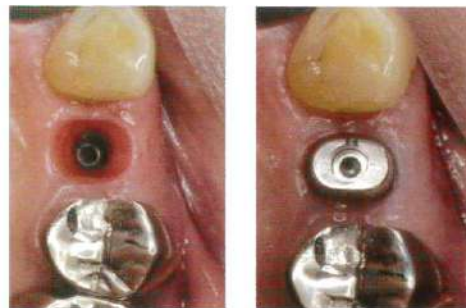
午前 No.9



午前 No.10



午前 No.11



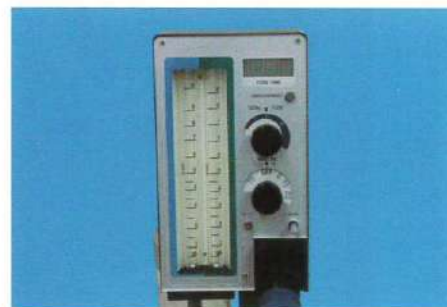
午前 No.12



午前 No.13



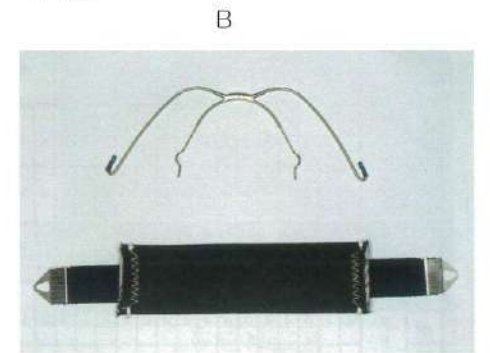
午前 No.14



午前 No.15



午前 No.16



午前 No.17



午前 No.18



午前 No.19



午前 No.20

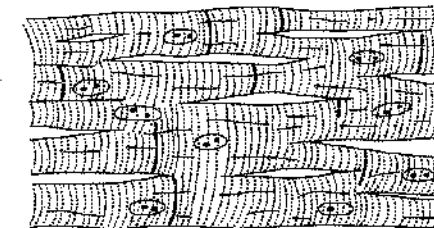


午前 No.21

- 〔問題 1〕 下顎骨の写真（別冊午前 No.1）を別に示す。
矢印で示す孔から出る神経の役割はどれか。1つ選べ。
- a 下唇の感覚
 - b 舌筋の運動
 - c 舌下腺の分泌
 - d 下顎前歯部歯肉の感覚

別冊 午前 No.1 写真

- 〔問題 2〕 筋の模式図を示す。



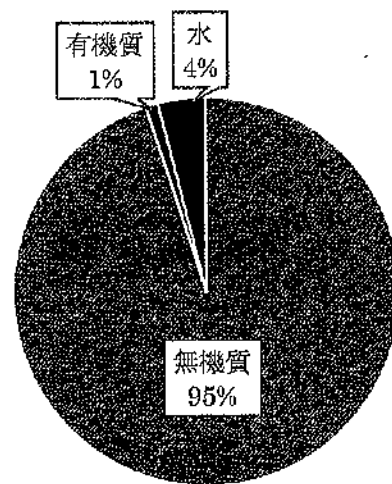
- この筋について正しいのはどれか。1つ選べ。
- a 平滑筋である。
 - b 強縮を起こす。
 - c 自動能をもたない。
 - d 自律神経支配である。

- 〔問題 3〕 骨の水平断の顕微鏡写真（別冊午前 No.2）を別に示す。
矢印が示すのはどれか。1つ選べ。
- a 介在層板
 - b 内基礎層板
 - c 外基礎層板
 - d ハバース層板

別冊 午前 No.2 写真

- 〔問題 4〕 内舌筋はどれか。1つ選べ。
- a 茎突舌筋
 - b 垂直舌筋
 - c 舌骨舌筋
 - d オトガイ舌筋

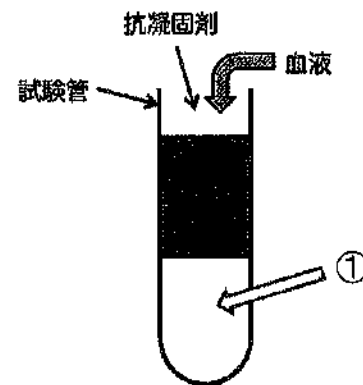
〔問題 5〕 図はある口腔組織の化学組成を示す。



該当するのはどれか。1つ選べ。

- a エナメル質
- b 象牙質
- c セメント質
- d 歯槽骨

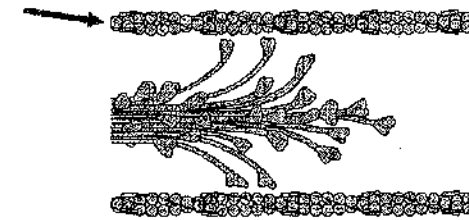
〔問題 6〕 抗凝固剤を加えた血液を遠心分離した後の模式図を示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 血球
- b 血漿
- c 血清
- d 血餅

〔問題 7〕 骨格筋筋原線維の一部を模式図に示す。



矢印で示すフィラメントはどれか。1つ選べ。

- a アクチン
- b ミオシン
- c トロポニン
- d トロポミオシン

〔問題 8〕 口腔内の感覚点で最も多いのはどれか。1つ選べ。

- a 圧覚
- b 温覚
- c 触覚
- d 痛覚

〔問題 9〕 乳頭腫はどれか。1つ選べ。

- a 悪性上皮性腫瘍
- b 良性上皮性腫瘍
- c 悪性非上皮性腫瘍
- d 良性非上皮性腫瘍

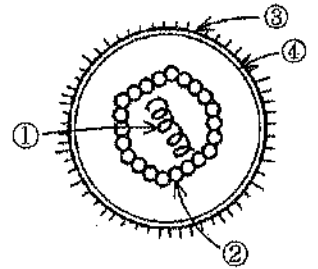
〔問題 10〕 エックス線画像（別冊午前 No.3）を別に示す。

矢印で示す歯の形態異常はどれか。1つ選べ。

- a 癒合歯
- b 癒着歯
- c ターナーの歯
- d ハッチンソンの歯

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 11〕 ウイルスの模式図を示す。



正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a ①——カプシド
- b ②——スパイク
- c ③——核酸
- d ④——エンベロープ

〔問題 12〕 免疫グロブリンの構造を図に示す。



該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 胎盤通過性がある。
- b 血清抗体の主体である。
- c 唾液中に最も多く存在する。
- d I型アレルギーを引き起こす。

〔問題 13〕 垂直感染するのはどれか。1つ選べ。

- a 風疹
- b 百日咳
- c インフルエンザ
- d レジオネラ肺炎

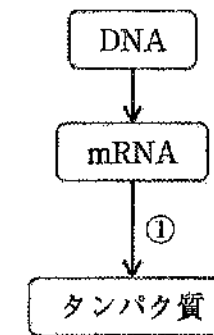
〔問題 14〕 薬物のラベルの写真(別冊午前 No.4)を別に示す。

この薬物の保管場所として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 冷蔵庫
- b 専用の棚
- c 麻薬金庫
- d 鍵付き専用引き出し

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 15〕 タンパク質合成の過程を図に示す。



①の過程を阻害する抗菌薬はどれか。1つ選べ。

- a サルファ薬
- b セフェム系抗菌薬
- c ニューキノロン系抗菌薬
- d テトラサイクリン系抗菌薬

〔問題 16〕 血漿より唾液中に多く含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a アミラーゼ
- b アルブミン
- c シスタチン
- d フィブリノーゲン

〔問題 17〕 *Streptococcus sobrinus* が産生する菌体外多糖合成酵素はどれか。2つ選べ。

- a ムタナーゼ
- b デキストラナーゼ
- c グルコシルトランスフェラーゼ
- d フルクトシルトランスフェラーゼ

〔問題 18〕 歯磨剤に含まれる薬用成分で殺菌を目的に配合されるのはどれか。1つ選べ。

- a 硝酸カリウム
- b トラネキサム酸
- c 乳酸アルミニウム
- d 塩化ベンゼトニウム

〔問題 19〕 歯ブラシの毛先を使用する方法で振動させるのはどれか。2つ選べ。

- a 水平法
- b バス法
- c フォーンズ法
- d スクラビング法

〔問題 20〕 フッ化物によるう蝕予防機序でプラークに対する作用はどれか。1つ選べ。

- a 耐酸性向上
- b 結晶性の改善
- c 細菌の酵素作用の抑制
- d フルオロアパタイトの生成

〔問題 21〕 ある集団から得られた歯科検診の結果を別に示す。

被検者数	現在歯数	未処置歯数	喪失歯数	処置歯数
100	2,350	190	150	240

DMF 歯率はどれか。1つ選べ。

- a 17.2%
- b 18.3%
- c 23.2%
- d 24.6%

〔問題 22〕 PAR Index を用いて行うのはどれか。1つ選べ。

- a 顔面非対称の評価
- b 審美感覚の数値化
- c 不正咬合の重症度
- d 上下顎骨の近遠心的関係の評価

〔問題 23〕 ヘルスプロモーションの活動方針で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 医療機関の増設の推進
- b バリアフリー社会の実現
- c 保健サービスの方向の固定化
- d 問題解決のための個人技術の開発

〔問題 24〕 我が国の人口で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 生産年齢人口は増加している。
- b 老年化指数が200を超えている。
- c 4人に1人が75歳以上人口である。
- d 65歳以上人口が年少人口の2倍を超えている。

〔問題 25〕 大気汚染物質はどれか。2つ選べ。

- a メタン
- b 二酸化炭素
- c 微小粒子状物質
- d 光化学オキシダント

〔問題 26〕 ワクチンの効果判定に最も適切なものはどれか。1つ選べ。

- a 症例報告
- b 症例対照研究
- c 前向きコホート研究
- d ランダム化比較試験

〔問題 27〕 食育基本法に規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 食料自給率の向上
- b 食品の安全性の確保
- c 特別用途食品の許可
- d 栄養成分の機能の表示

〔問題 28〕 学校歯科医の職務はどれか。2つ選べ。

- a 救急処置
- b 保健指導
- c 予防処置
- d 感染症予防

〔問題 29〕 歯科口腔保健の推進に関する法律で規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔保健センターの設置
- b 歯科医療費の適正化計画
- c 障害者の定期的な歯科検診受診の施策
- d 口腔の健康に関する調査及び研究の推進

〔問題 30〕 データの種類における順序尺度はどれか。1つ選べ。

- a OHI
- b 質量
- c 日数
- d 歯周ポケット深さ

〔問題 31〕 歯科衛生士法に規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 処方箋の保存
- b 秘密保持義務
- c 療養上の世話
- d 名称の使用制限

〔問題 32〕 患者に使用した注射針を誤って指先に刺した。

まず行う対応はどれか。1つ選べ。

- a エタノール消毒
- b 流水による洗浄
- c 滅菌ガーゼによる圧迫
- d 医療安全管理者への報告

〔問題 33〕 歯科技工士の業務はどれか。2つ選べ。

- a 人工歯排列
- b 矯正装置の製作
- c 義歯装着時の調整
- d 義歯着脱方法の指導

〔問題 34〕 チーム医療について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a コストの削減になる。
- b 医療の質の向上につながる。
- c 職種間での競争意識の喚起になる。
- d クリニカルパスの目的の1つである。

〔問題 35〕 化膿性炎症のスクリーニング検査はどれか。2つ選べ。

- a 白血球分画
- b C反応性タンパク
- c ヘマトクリット値
- d プロトロンビン時間

〔問題 36〕 摂食嚥下障害の患者に対して嚥下造影検査を実施した。検査中の写真（別冊午前 No.5）を別に示す。

考えられる症状はどれか。1つ選べ。

- a 誤嚥
- b 咽頭部残留
- c 口腔内残留
- d 鼻腔への逆流

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 37〕 咬合平面の傾斜度を判断するのはどれか。1つ選べ。

- a 平行模型
- b フェイスボウ
- c 頭部エックス線規格写真
- d ファンクショナルワックスバイト

〔問題 38〕 根面う蝕の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 環状性に進行する。
- b 穿通性に進行する。
- c う蝕円錐が明瞭である。
- d 表層下脱灰がみられる。

〔問題 39〕 34歳の女性。上顎右側臼歯部の食片圧入を主訴として来院した。上顎右側第二小臼歯の隣接面にう蝕を認めたため修復処置を行うことになった。製作した修復物の写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

直接修復と比較した利点はどれか。2つ選べ。

- a 来院回数が少ない。
- b 歯質削除量が少ない。
- c 重合収縮応力の影響が小さい。
- d 隣接面の形態付与が容易である。

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 40〕 ポーセレンラミネートベニア修復に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ポリアクリル酸
- b 硫黄系機能性モノマー
- c シランカップリング剤
- d 接着性レジンセメント

〔問題 41〕 17歳の男子。上顎左側側切歯の疼痛と歯肉腫脹を主訴として来院した。昨夜から激しい痛みがあるという。腫脹部に波動を触知した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.7A）とエックス線画像（別冊午前 No. 7B）を別に示す。

初診時の対応で考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 根尖搔爬
- b 根尖切除
- c 膿瘍切開
- d 抗菌薬投与

別冊 午前 No.7A、B 写真

〔問題 42〕 根管治療に使用する器具の写真（別冊午前 No.8）を別に示す。

この器具の目的はどれか。1つ選べ。

- a 緊密な仮封
- b 根管長の測定
- c 充填材の圧接
- d シーラーの貼付

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 43〕 59歳の男性。下顎左側第一大臼歯の咬合痛と歯肉からの出血を主訴として来院した。1年前から症状があったが放置していたという。[6]の頬側中央部のプローピング深さは3mmで、同部にファーケーションプローブが水平的に3mm挿入できた。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

ポケット形成のリスクファクターとして考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 口呼吸
- b 小帯異常
- c 不良修復物
- d エナメル突起

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 44〕 16歳の男子。歯肉の腫脹を主訴として来院した。全身的に異常はないが、父に同様な歯肉腫脹が認められるという。エックス線画像で歯槽骨吸収は認められない。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

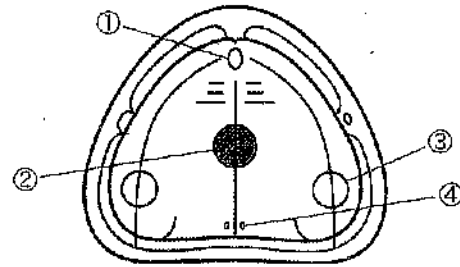
- a 慢性歯周炎
- b 歯肉線維腫症
- c 萌出期関連歯肉炎
- d 薬物性歯肉増殖症

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 45〕 歯周病が影響を及ぼすと考えられる疾患はどれか。2つ選べ。

- a 肝炎
- b 胃潰瘍
- c 糖尿病
- d 冠状動脈疾患

〔問題 46〕 上顎無歯顎顎堤の模式図を示す。



上顎結節はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 47〕 義歯の写真(別冊午前 No.11A、B)を別に示す。

義歯Aと比較した義歯Bの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 異物感が少ない。
- b 適合性に優れる。
- c 製作が容易である。
- d プラークが付着しやすい。

別冊 午前 No.11A、B 写真

〔問題 48〕 63歳の男性。インプラント補綴治療を行うこととした。ある装置の装着前後の写真(別冊午前 No.12)を別に示す。

装着したのはどれか。1つ選べ。

- a アバットメント
- b インプラント体
- c 印象用コーピング
- d インプラントアナログ

別冊 午前 No.12 写真

〔問題 49〕 生後1か月の男児。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.13)を別に示す。

この時期の治療法として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 口唇形成術
- b 口蓋形成術
- c ホッツ床の装着
- d スピーチエイドの装着

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 50〕 50歳の男性。右側舌背部の腫瘤を主訴として来院した。5年前から気付いていたが、疼痛がないので放置していたという。腫瘤は柔軟で、圧迫すると病変部の退色が認められた。口腔内写真(別冊午前 No.14)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 舌癌
- b 線維腫
- c 乳頭腫
- d 血管腫

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 51〕 顎関節症でみられる症状はどれか。2つ選べ。

- a 流涎
- b 閉口障害
- c クリック音
- d オトガイの患側偏位

〔問題 52〕 歯科治療恐怖症患者の歯科治療時に用いる機器の写真(別冊午前 No.15)を別に示す。

この機器を用いた治療法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 実施中は口呼吸を行わせる。
- b マスクは大きいものを選択する。
- c 徐々に笑気濃度を上げて鎮静する。
- d 笑気と酸素の配合は約3:7である。

別冊 午前 No.15 写真

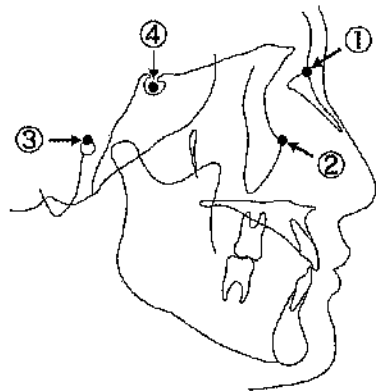
〔問題 53〕 13歳の女兒。前歯部の異常を主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.16) を別に示す。

下顎両側側切歯の位置異常はどれか。1つ選べ。

- a 移 転
- b 傾 斜
- c 遠心転位
- d 対称捻転

別冊 午前 No.16 写真

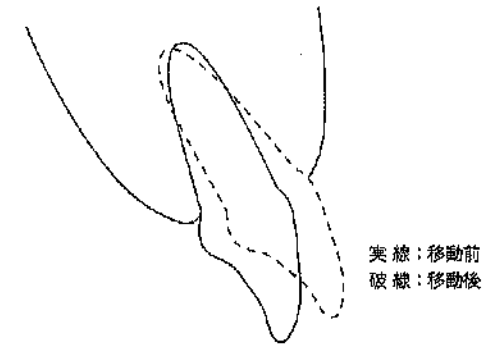
〔問題 54〕 頭部エックス線規格写真分析のトレース図を示す。



FH 平面の設定に必要な計測点はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 55〕 上顎前歯の移動の模式図を示す。



実線：移動前
破線：移動後

移動様式はどれか。1つ選べ。

- a 回 転
- b トルク
- c 傾斜移動
- d 歯体移動

〔問題 56〕 矯正装置の写真(別冊午前 No.17) を別に示す。

この装置で得られる固定はどれか。2つ選べ。

- a 顎間固定
- b 顎内固定
- c 顎外固定
- d 加強固定

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 57〕 口腔内写真(別冊午前 No.18) を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 安静空隙
- b 顎間空隙
- c 発育空隙
- d 霊長空隙

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 58〕 4歳の男児。う蝕の治療を希望して来院した。上顎乳前歯の根管治療後に、コンポジットレジン冠修復を行うこととした。治療に用いる器材の写真（別冊午前 No.19）を別に示す。

まず使用するのはいずれか。1つ選べ。

- a 咬合紙
- b 光照射器
- c 金冠バサミ
- d エキスプローラー

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 59〕 加齢に伴う消化器系の変化で低下するのはどれか。2つ選べ。

- a 胃液 pH
- b 味覚閾値
- c 肝クリアランス
- d 薬物代謝酵素活性

〔問題 60〕 85歳の女性。介護施設に入所中で家族から往診を依頼された。5年前に脳梗塞を発症し、屋内での生活は介助を必要としている。介助により車椅子への移乗は可能であるが、日中はベッド上での生活が主体である。座位は保てるという。

障害高齢者の日常生活自立度判定はどれか。1つ選べ。

- a A1
- b A2
- c B1
- d B2

〔問題 61〕 認知症の行動・心理症状〈BPSD〉はどれか。2つ選べ。

- a 幻視
- b 失行
- c 失認
- d 焦燥

〔問題 62〕 脳性麻痺で不随意的非共同性筋緊張がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 痙直型
- b 固縮型
- c 失調型
- d アテトーゼ型

〔問題 63〕 口腔内の付着物・沈着物で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 色素沈着は外来性と内因性がある。
- b 歯石の主成分はリン酸カルシウムである。
- c ペリクルは細菌を含む透明な薄膜である。
- d マテリアアルバは食物残渣とプラークからなる。

〔問題 64〕 初診患者の口腔内写真（別冊午前 No.20）を別に示す。

歯肉に観察できるのはどれか。1つ選べ。

- a クレフト
- b クレーター
- c フィステル
- d テンションリッジ

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 65〕 喫煙関連歯周炎患者の歯肉の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 浮腫性の腫脹
- b メラニン色素の沈着
- c 口蓋歯肉の線維性肥厚
- d プロービング時の易出血性

〔問題 66〕 単根歯に用いないのはどれか。1つ選べ。

- a Miller の分類
- b Black の分類
- c Weine の分類
- d Glickman の分類

〔問題 67〕 歯周炎の活動性を評価するのはどれか。1つ選べ。

- a 歯の動揺度
- b O'Leary の PCR
- c プロービング深さ
- d プロービング時の出血

次の文を読み、〔問題 68〕、〔問題 69〕に答えよ。

40歳の女性。ブラッシング時の出血を主訴として来院した。ペースメーカーを装着している。初診時の口腔内写真（別冊午前No.21）を別に示す。

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 68〕 この日に行う適切な検査順序はどれか。1つ選べ。

- ① BOP
 - ② 歯の動揺度
 - ③ O'Leary の PCR
 - ④ プロービング深さ
- a ③ → ① → ④ → ②
 - b ③ → ④ → ② → ①
 - c ④ → ① → ② → ③
 - d ④ → ③ → ① → ②

〔問題 69〕 口腔衛生指導を実施し、1か月後に O'Leary の PCR が 20% 以下となった。処置を開始するよう歯科医師から指示された。

使用するのはどれか。2つ選べ。

- a エアスケーラー
- b 超音波スケーラー
- c フッ化ジアンミン銀
- d グレーシータイプキュレット

〔問題 70〕 歯周病の第二次予防の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 特異的防御 ————— PMTC
- b 機能喪失阻止 ————— 歯の固定
- c 早期発見・即時処置 ——— 歯周組織再生療法
- d リハビリテーション ——— ルートプレーニング

〔問題 71〕 68歳の男性。歯周外科治療後の再評価の結果、SPTに移行することになった。再評価の結果（別冊午前 No.22）を別に示す。

メンテナンスではなく SPT に移行した根拠はどれか。2つ選べ。

- a BOP
- b 動揺度
- c O'Leary の PCR
- d プロービング深さ

別冊 午前 No.22 図

〔問題 72〕 エアスケーラーの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 注水せずに使用できる。
- b チップは 40,000Hz で振動する。
- c イリゲーション効果が期待できる。
- d チップは歯周ポケットへ挿入できる。

〔問題 73〕 う蝕活動性試験の具備すべき条件はどれか。2つ選べ。

- a 結果の再現性がある。
- b 高価な設備を用いる。
- c う蝕の原因菌を特定できる。
- d う蝕の病因論に基づいている。

〔問題 74〕 8歳の女兒。う蝕予防処置を希望して来院した。下顎左側第一大臼歯に光重合型ガラスアイオノマーセメントを用いて小窩裂溝填塞を行うことになった。処置中の写真（別冊午前 No.23）を別に示す。

次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 水洗
- b 練和
- c 咬合調整
- d パーニッシュ塗布

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 75〕 5歳児のフッ化物配合歯磨剤の効果的な使用法はどれか。2つ選べ。

- a 洗口は1回とする。
- b 磨く前に歯面全体に広げる。
- c 歯磨剤の量は2cm程度とする。
- d 1,500ppmFのものを使用する。

〔問題 76〕 フッ化物歯面塗布に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化第一スズ
- b ケイフッ化ナトリウム
- c リン酸酸性フッ化ナトリウム
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

〔問題 77〕 12～13歳児へのフッ化物歯面塗布で効果が高いのはどれか。2つ選べ。

- a 中切歯
- b 第二小白歯
- c 第一大臼歯
- d 第二大臼歯

〔問題 78〕 問題指向型医療記録〈POMR〉におけるSOAPのOに該当する事項として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 検査計画
- b 帰宅後の生活指導計画
- c 患者の痛みスケールの得点
- d 歯科医師による分析・評価

〔問題 79〕 医療面接で解釈モデルを聴取する目的はどれか。1つ選べ。

- a 患者の取り違えを防止する。
- b 疾病をスクリーニングする。
- c 診療に対する不満を把握する。
- d 疾病に対する患者の考えを把握する。

〔問題 80〕 地域保健活動でハイリスクアプローチと比較したポピュレーションアプローチの利点はどれか。2つ選べ。

- a 実施計画の立案が容易である。
- b 計画実施のための費用が少ない。
- c 地域全体に及ぼす効果が大きい。
- d 健康づくりの国民運動化が行える。

〔問題 81〕 口腔関連 QOL の評価に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a OHIP
- b EQ-5D
- c SF-36
- d GOHAI

〔問題 82〕 健やか親子 21 (第2次) の重点課題はどれか。2つ選べ。

- a 妊娠期からの児童虐待防止対策
- b 育てにくさを感じる親に寄り添う支援
- c 切れ目のない妊産婦、乳幼児への保健対策
- d 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

〔問題 83〕 特定健康診査結果の一部を表に示す。

	性別	腹囲 (cm)	血圧	血中脂質	血糖
①	男性	87	+	-	+
②	男性	90	-	-	+
③	女性	93	-	-	-
④	女性	91	-	+	+

メタボリックシンドロームに該当するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 84〕 8歳の女児。ブラッシング時の歯肉出血を主訴として保護者とともに来院した。全顎にわたり歯頸部にプラークの付着が認められたため、口腔清掃指導を行うこととした。患者自身によるブラッシング時の写真（別冊午前 No.24）を別に示す。医療面接結果の一部を表に示す。

ブラッシング	: 2回/日
補助的清掃器具	: 使用なし
保護者による口腔清掃	: あり
使用歯磨剤	: NaF配合歯磨剤

適切な指導はどれか。2つ選べ。

- a 歯ブラシの選択
- b ブラッシング回数の増加
- c 歯間ブラシによる歯間部清掃
- d 保護者に対する仕上げ磨きの指導

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 85〕 36歳の女性。ブリッジ装着後の定期検診で来院した。3か月前に上顎左側第二小臼歯の欠損に対し、第一小臼歯と第一大臼歯を支台歯とするブリッジを装着した。定期検診で行った染め出し時の口腔内写真（別冊午前 No.25）を別に示す。矢印で示す基底面の清掃に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a エバチップ
- b 歯間ブラシ
- c タフトブラシ
- d デンタルフロス

別冊 午前 No.25 写真

〔問題 86〕 洗口剤でう蝕予防の薬用成分はどれか。1つ選べ。

- a エタノール
- b グリセリン
- c サッカリンナトリウム
- d ガルコン酸クロルヘキシジン

〔問題 87〕 健康日本 21(第二次)に記載されている Non Communicable Disease(NCD)に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a 肺炎
- b 歯周病
- c 関節リウマチ
- d 慢性閉塞性肺疾患

〔問題 88〕 禁煙指導において対象者の行動変容ステージと指導内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 関心期 —— 禁煙宣言書を作成させる。
- b 準備期 —— 禁煙への動機付けの強化を行う。
- c 実行期 —— 喫煙欲求のコントロールの仕方を助言する。
- d 維持期 —— ニコチン依存度の自己評価を行う。

〔問題 89〕 脂肪酸から生成されるのはどれか。1つ選べ。

- a 尿素
- b 乳酸
- c ケトン体
- d コレステロール

〔問題 90〕 保健機能食品はどれか。2つ選べ。

- a 栄養機能食品
- b 機能性表示食品
- c とろみ調整用食品
- d えん下困難者用食品

〔問題 91〕 食事バランスガイドの主菜に分類されるのはどれか。2つ選べ。

- a 納豆
- b コロッケ
- c 鶏肉のから揚げ
- d 具たくさん味噌汁

〔問題 92〕 低栄養状態の指標で理学的計測指標はどれか。1つ選べ。

- a 血清アルブミン値
- b コレステロール値
- c Body Mass Index
- d 生体電気インピーダンス法

〔問題 93〕 82歳の男性。脳梗塞の既往があり、口腔内の清掃が困難であるという。口腔清掃自立度〈改訂 BDR 指標〉の評価を表に示す。

		評 価
BDR指標	B	b2
	D	c
	R	a
口腔と義歯の清掃自立状態	自発性	a
	習慣性	a2
	有効性	b

男性への指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a うがいの練習
- b 義歯着脱の練習
- c 口腔清掃習慣の確立
- d ファーラ位での口腔清掃

〔問題 94〕 国際生活機能分類〈ICF〉で参加の具体例はどれか。1つ選べ。

- a 買い物
- b 言語理解
- c 高次脳機能
- d ボランティア活動

〔問題 95〕 地域保健活動の評価でアウトプット評価はどれか。1つ選べ。

- a 活動状況
- b 事業体制
- c 事業実施量
- d 目標達成度

〔問題 96〕 歯科医師の指示によって歯科衛生士が行うのはどれか。2つ選べ。

- a 表面麻酔
- b 業務記録の作成
- c 処方せんの交付
- d エックス線写真撮影

〔問題 97〕 器械の写真（別冊午前 No.26）を別に示す。

この器械の特徴で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 口腔外で使用する。
- b 圧縮した空気で回転させる。
- c キャビテーション効果がある。
- d 小型電気モーターを利用している。

別冊 午前 No.26 写真

〔問題 98〕 コンポジットレジン修復で使用する器材の写真（別冊午前 No.27）を別に示す。

これを使用するのはどれか。1つ選べ。

- a 1級窩洞
- b 2級窩洞
- c 3級窩洞
- d 5級窩洞

別冊 午前 No.27 写真

〔問題 99〕 器具の写真（別冊午前 No.28）を示す。

この器具を準備する処置はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉切除術
- b 歯肉剥離搔爬術
- c 新付着術〈ENAP〉
- d 歯周組織再生誘導法〈GTR法〉

別冊 午前 No.28 写真

〔問題 100〕 咬合採得時に必要な器材の写真（別冊午前 No.29）を別に示す。

咬合高径の計測に使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.29 写真

〔問題 101〕 52歳の男性。下顎舌側の腫瘍を主訴として来院した。口腔内写真（別冊午前 No.30）を別に示す。下顎隆起と診断され、除去することになった。

準備する器具はどれか。2つ選べ。

- a 鋭 匙
- b 消息子
- c マイセル
- d 骨膜剥離子

別冊 午前 No.30 写真

〔問題 102〕 矯正装置の写真（別冊午前 No.31）を別に示す。

この装置における患者指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 1日14時間装着させる。
- b 食事の際には外してもらう。
- c ゴムは1週間に1度交換する。
- d 装着中はできるだけ口呼吸させる。

別冊 午前 No.31 写真

〔問題 103〕 9歳の女兒。下顎左側第二乳臼歯を抜去し、下顎左側第一大臼歯にある装置を装着した。装着後の口腔内写真（別冊午前 No.32）を別に示す。

患児および保護者に説明すべき内容はどれか。2つ選べ。

- a 装着の期間
- b 装置の使用目的
- c 装置の着脱方法
- d 装置の保管方法

別冊 午前 No.32 写真

〔問題 104〕 フレイルで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 下痢が生じやすい。
- b 歩行速度が低下する。
- c 有酸素容量が増加する。
- d サルコペニアが原因である。

〔問題 105〕 エックス線画像（別冊午前 No.33）を別に示す。

撮影法はどれか。1つ選べ。

- a 咬合法
- b 咬翼法
- c 平行法
- d 二等分法

別冊 午前 No.33 写真

〔問題 106〕 歯科医師が局所麻酔を行った。歯科医師がチェアサイドを離れてから、患者の顔面は蒼白になり、気分が悪くなった。

患者への対応で正しい体位はどれか。1つ選べ。

- a 座 位
- b 水平位
- c 横臥位
- d ファーラ位

〔問題 107〕 摂食嚥下機能のスクリーニングテスト時の写真を（別冊午前 No.34）に示す。

この検査で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 30秒間実施する。
- b 不顕性誤嚥を検出する。
- c 嚥下機能の確定診断となる。
- d 嚥下の随意的な惹起能力を評価する。

別冊 午前 No.34 写真

〔問題 108〕 摂食嚥下障害に対する間接訓練で喉頭挙上を強化するのはどれか。1つ選べ。

- a 咳嗽訓練
- b シャキア法
- c アイスマッサージ
- d プッシング・プリンク

〔問題 109〕 88歳の男性。話がしにくいことを主訴として来院した。特にタ行、ダ行が発音しづらいとのことであった。

推測される嚥下障害はどれか。2つ選べ。

- a 口唇からの流出
- b 口腔内の移送不良
- c 食物の取りこぼし
- d 食物のすくい上げ困難

〔問題 110〕 70歳の男性。脳血管障害の後遺症で鼻音化が認められる。

構音の改善に有効なのはどれか。1つ選べ。

- a 栓塞子
- b 舌接触補助床
- c スピーチエイド
- d 軟口蓋挙上装置